

# クワトロガールズが誕生した理由

クワトロガールズが誕生した理由をお話します。

私自身、御殿場で少年団の代表をやらせて頂いております。活動をやっている中で、しばしば、とてもガッツのある女の子や、リーダーシップを取っている女の子を見かけました。私の少年団の卒団生の中にも何名か籍していました。その女の子達が中学に行ってサッカーを続けているか、少しリサーチしてみたところ、私の少年団の卒団生に関して過去4年で4名の女の子が籍籍していましたが中学でのサッカー継続数0人でした。

とても残念なことです。中には、とても上手な子もいましたが。環境が無い事、また情報が無い事が原因なのか、その真意は、わかりませんがとにかく残念なことです。

そのような現実を受け、私たちクワトロガールズの発起人たちは、小学生年代で一度でも女の子だけの大会、公式戦に出てみたら、その状況が少しでも変わるのではないかと思いました。しかし、どのような形が良いのか悩みました。

私たちの出した結論は、基本的な活動拠点は少年団に所属したまま、月2回程度の練習と2つの公式戦カトレアカップ(ガールズエイト)、フジパンカップに参加していただくことでした。自分たちが主役の試合に参加していただくことで子供たちの考えがどのように変わったかは、本年度が終了してみないとわかりませんが、現在の所、全員がサッカーを続ける方向と聞いています。女子の試合に参加することで沢山の友達が出来、沢山の情報も収集できるようになりました。その中から子供たちが選択しているようです。

現在のチーム員は、東部を中心に中東の子供も参加してくれています。籍チームは以下のようになっています。

長泉アミーゴス、玉穂SS、富士岡SSS、高根SSS、朝日SSS、裾野西SSS、向山SSS、片浜SC、由比SSS、高部JFC

チームで内で、ひとつ面白い話があるので紹介します。

チームの子供のほとんどが、学校の友達だったり、普段一緒に遊んでいる友達の多くが男の子！性格も男の子っぽい子が多い、普段は女の子とほとんど遊ばないような子供たちが、なぜかチームでは、すごく仲が良い。親御さんも、こんなに女の子と打ち解けている自分の娘を見たのは初めて！そんな不思議な集団が出来上がりました。

まだまだ、問題点が沢山ありますが少しずつ改善していき将来のなでしこジャパンを応援していきたいと思っておりますので、皆様の御理解御協力をお願いします。

クワトロガールズ代表 遠藤俊明